



Nihon Clinic

日本クリニック



July, 2015



米国内の日本クリニック

CHICAGO

(847) 952-8910

SAN DIEGO

(858) 560-8910

Nihon Clinic

2010 S. Arlington Heights Rd.
Suite 101
Arlington Heights, IL 60005

予約: (847) 952-8910

内科: (847) 758-8080

小児科: (847) 640-5437

カイロ科: (847) 956-3250

ウェブサイトもご利用下さい。

Website: www.nihonclinic.com

E-mail: chicago@nihonclinic.com



今月の健康ニュースレター (Monthly)

◆◆◆ 胃カメラ検査のすすめ ◆◆◆

統計によると、日本人の胃癌発生率は男性で第1位、女性で第3位と上位を占めています。一方、アメリカ人の胃癌発生率は14位と決して高くありません。したがって、胃カメラ検診は日本人にとって、非常に重要です。

周知のことですが癌は早期発見、早期治療が命の明暗を分けます。胃腸のがんの早期発見、早期治療のためには胃カメラ検査による診断が不可欠です。早期のがんで発見されれば、おなかを切らずに内視鏡治療で完治が得られることは少なくありません。



しかし、初期の胃がんの場合は症状がほとんど出現しません。「症状がないから、検査なくていい」ではなく、症状がないからこそ定期検査を受けて病気を早期に発見することが大切になります。症状のある人はもちろんですが、症状のない場合でも家族に胃がんを発症したことのある人、40歳以上の方は定期的に内視鏡検査を受けることをお勧めします。

日本クリニックでは、口からの一般的な胃カメラだけでなく、鼻から挿入する経鼻胃カメラも導入しています。内視鏡が舌に触れないので、ほとんどの患者さんは吐き気などもなく、苦痛の少ない検査を受けていただけます。また、鼻からの挿入であり口がふさがれないため、検査中でも会話ができ医師、ナースとのコミュニケーションが可能です。



■ 以下の事項にあてはまる方には検診での胃カメラ検査をお勧めします ■

- 家族に食道癌、胃癌の方がいる
- 喫煙、飲酒の習慣が一定期間あった
- 最近、食欲がなく体重が減少した
- みぞおちに痛みがある
- 胃潰瘍や慢性胃炎の既往がある
- 貧血がある
- 食事が下に落ちていきづらい
- 胸やけやげっぷの症状がある

検査の詳細は、日本クリニックウェブサイトをご覧ください。



毎年10月・11月の健康診断は大変混み合います。早めのご受診をお勧めします。